



# 弘前アップル RC 週報

会長：山本周平 幹事：菊池 勲

2013/03/25

第 40 回例会

弘前アップル RC 事務所

〒036-8086 青森県弘前市田園 1-21-1 アイエーネットワーク内

## 第 1 回 D 例会 (Discussion 例会)

奉仕プロジェクト委員会、ロータリー財団・米山奨学金委員会

上記 2 委員会主導でロータリー財団と米山奨学金について

ディスカッションが行われました。

### ・ロータリー財団とは

ロータリー財団は、アーチ C. クランフによって創設されました。

1917 年、アーチ C. クランフ国際ロータリー会長は、「世界でよいことをするために」基金の設置を提案しました。

1928 年、5,000 米ドルにまで成長したこの基金は、「ロータリー財団」と名づけられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。非営利組織である当財団は、ロータリ

アンをはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。



ロータリー財団の創設者  
アーチ C. クランフ (1916 年頃)  
(写真提供：RotaryImages)

ロータリー財団の使命：「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」



ロータリー財団の標語：『**世界で良いことをしよう。**』

**(Doing good in the world)**

## 2012-13年度のロータリー財団管理委員会とは？

国際ロータリー（R I）とロータリー財団（T R F）は、全く別な組織です。ロータリー財団は、1983年に米国イリノイ州法の法令の下に登録された非営利法人です。ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリーだけです。ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」です。ロータリー財団は、4名の元R I会長を含む15名のロータリー財団管理委員と事務総長によって運営されています。

## ポリオについて

25年間にわたる努力が実り、ロータリーと協同団体は、ポリオの撲滅にあと一歩というところまでたどり着きました。しかし、完全な撲滅を果たすには、今、すべての力を振り絞らなければなりません。私たちは、歴史的な機会を迎えています。

ポリオのない世界を実現するという最終的な目標達成までには、さまざまな課題があります。その一つが、撲滅活動の数億ドルの資金不足です。ロータリーだけではこの不足を埋めることはできませんが、ロータリアンが引き続き、政府に対するアドボ

カシー活動を行うことにより、大きな援助が期待できます。

世界のどこかでポリオに脅かされている子供が一人でもいる限り、世界中の子供たちが同じ脅威にさらされていることとなります。この大きな脅威を克服し、歴史的な偉業を成し遂げるには、大きな支援が必要とされています。

## 平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター

ロータリー平和フェロシップは、平和および紛争解決の分野におけるリーダーを育成・支援するための奨学金プログラムです。世界から選ばれるおよそ100名のフェローは全世界7校の大学に設置された6つの「平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター」のいずれかで、修士課程または専門能力開発修了証プログラムに参加します。

## ロータリー財団の補助金

ロータリアンが世界中で実施している幅広いプロジェクトを支援するため、ロータリー財団は数種類の補助金を提供しています。さまざまな種



類の補助金について学び、最もふさわしい補助金をお選びください。

★地区補助金      ★グローバル補助金  
★パッケージ・グラント  
★従来の財団補助金      ★未来の夢  
試験段階      ★ロータリー平和フェ  
ローシップ

### ★地区補助金について

地区補助金は、地元地域や海外における比較的規模の小さい、短期的な活動を支援します。各地区は、この補助金を配分するプロジェクトを独自に選びます。

地区補助金は、以下のような幅広い活動にご活用いただけます：

*人道的プロジェクト（奉仕活動を行うための現地への渡航や災害復興活動など）*

*奨学金（教育機関のレベルや場所、支給期間、専攻分野の制約なし）*

*職業研修チーム（チームの人数や派遣期間の制約なし）*

地区は、地区補助金の申請と管理を行う前に参加資格認定を受ける必要があります。

### 地区補助金の資金源

地区は DDF（地区財団活動資金）の 50% までを地区補助金として毎年申請できます。年に 1 回一括で地区に支払われ、その後、地区がクラブに支給します。

### 米山奨学金とは

ロータリー米山記念奨学会とは

外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体です。

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。

### 9 万人のロータリアンが支援

米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952 年に東京ロータリークラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967 年、文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。



## 世界の平和を願って —なぜ留学生支援なのか—

「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか」——。

事業創設の背景には、当時のロータリアンのこのような思いがありました。

それから50年以上の歳月が流れましたが、「民間外交として世界に平和の種子を蒔く」という米山奨学事業の使命は一貫して変わっていません。

むしろ、今日の世界情勢と日本の置かれている状況を考えるとき、その使命はますます重要性を増しているのではないのでしょうか。

留学生への支援は、未来に向かって平和の懸け橋をかける尊い奉仕なのです。

## 目的

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「異文化理解」「コミュニケーション能力」への意

欲や能力に優れている点が含まれます。

ロータリー米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

## 民間最大の奨学事業

年間の奨学生採用数は800人、事業費は14億円（2011-12年度決算）と、国内では民間最大の奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で17,028人（2012年4月現在）。その出身国は、世界121の国と地域に及びます。

## シンボルマークについて



シンボルマークについて 

重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」を表しています。外国人留学生の支援・交流を通じ、国を超えた絆や信頼関係を築き、やがて、一人ひとりの胸に世界平和を願う「心」を育てるといふ、事業創



設の願いが込められています。

手は、そうした"心"を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。

### ・説明終了後、地区補助金事業 についての話し合いが行われ ました。

活発な意見が交わされ、来期の申請案、  
について、そして、今後どんな目的で  
どのような事業・活動をしていけばよ  
いのか、アップルクラブらしい非常に  
建設的な意見が多くでました。

関場会員より、地区補助金事業につ  
いての考え方の意見もあり、さらにこれ  
から良い活動に結びつけていけそうで  
す。

今後もこの件については話し合いの場  
を持ち、会員で理解を深め、より具体  
的な話をしていきます。



### 会長挨拶 山本周平 会長

ちょうど2月以降、決算が絡んできて  
お忙しい中ではありますが、雪も解け  
てまいりまして、いよいよ活動的にな  
ってきたのかなと思います。

今、D例会ということで、非常に充実  
した内容だったなと思います。

やってみると実際にわかるというこ  
とで、こういう委員会のD例会がどん  
どん出てくると思うんですけども、米  
山奨学生のこともありますし、いよ  
いよアップルロータリークラブも今年か

ら本格的に動き出してくるなあと思っ  
ております。

日頃そんなにまだまだ勉強してなかつ  
たんですけども、こうやって具体的  
なことが出てくると疑問が出てくるの  
で、ちょっとずつ勉強をしていきなが  
らいいディスカッションをして、いい  
活動に結びつけていけたらなと思いま  
す。

そんなお話をジャスミンルームでただ  
の飲んだくれにならないように(笑)  
いつもなっちゃってるんですけども  
…。そんないい語らいができたらい  
いと思っております。



### ニコニコ報告

関場慶博会員：皆さんとお会いでき  
るのが待ち遠しくて…あと一か月で桜が  
出しますね～。桜の下で早く飲みた～  
い！

田中裕介会員：やっとな新しい車が来  
ました。快適です。田村さん、ありが  
とうございます。

荒田俊治会員：今夜又雪が降るそう  
です。

坂本大輔会員：やっとな雪が解け、春  
らしくなりました。新年度に向け、PETS  
で教えて頂いた内容を発揮できるよう  
に、皆さまもう少しお待ちください。

角田睦子会員：先日、息子夫婦の件で  
ボスに大変お世話になりました。あり  
がとうございました。親子共精神的に  
安心いたしました。



澁谷明広会員：やっと灯油の配達楽になりました^^

三浦順子会員：祝例会開催40回！！

宇野純子会員：やっと春になり、遊びに行く機会も増えてワクワクしています。

渡邊潔会員：転勤が決まりました。距離的には良かったのですが、勤務時間は昼から夜にかけてです。例会はほとんど出られません。ビミョーです。これってニコニコ？

岡本薫会員：春を待ちながら…自宅で夜、ストレッチ運動や軽い腹筋運動等始めました。固い体を伸ばさなければ！！

木村由美会員：今日は春日和でしたが、夕方からはまた雪がチラチラ…。まだまだ寒そうです。皆さまお身体ご自愛くださいますように。

山本周平会員：久しぶりに福井へ行ってきて家族とたくさん話してきました。父も母も妻も子どもも色々苦労はありながらも頑張っていました。建築中の家も順調。完成したら是非遊びに来てくださいね！場所は福井県福井市真木町…わかんないですよ（笑）



## 出席報告

第40回例会

出席者数 16名

出席率 57%

修正出席率 100%

【メイクアップ】

3月17日

会長エレクト研修セミナー

荒田会員、坂本会員、関場会員、三浦会員

地区諮問委員会

関場会員

3月19日

第1～第3ゾーン会員増強セミナー

三浦会員

3月21日

クラブ財団米山委員会

齊藤会員、木村会員、渡邊会員、坂本会員、三浦会員

3月23日

2540地区2830地区戦略検討委員会

三浦会員

### ■例会予定

4月1日（月）内部卓話（齊藤貴博会員）

4月8日（月）D例会（担当：職業奉仕委員会）

4月15日（月）E例会

★4月22日（月）の外部卓話は垣見裕司様（東京紀尾井町RC）です。垣見様のプロフィールは下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.sbrain.co.jp/keyperson/K-6694.htm>

4月29日（月）花見例会

### ■地区内外行事

5月12日 地区協議会（A区）